

4月20日(月)

私 ち の お 父 様

聖書朗読 ヨハネ 16:25~33

どうか、私たちの父なる神に御栄えがとこしえにありますように。

ペリピ 4:20

アイルランドでは、ガラス瓶入りの牛乳が毎朝配達されます。ある晩、お父さんが七歳の男の子に、空の牛乳瓶を家の外のかどに置いてくるように言いました。次の朝、牛乳配達の人に回収してもらうためです。外は真っ暗です。男の子は怖いと思いました。が、しっかりとされたようにしました。そして、外から走って帰ってくると、父親をつかんで、あえぎながら言いました。「パパと一緒にじゃないと暗くて外に出られないよ」。

「お父様」は多くのことをおっしゃいます。イエス様は「お父様」を全能の方と呼んでいます。お父様はすべての力をお持ちだけでなく、私たちの父親でもあるのです。あなたの罪心が良心を砕くときには、あなたの天の父があなたを裁かれるということを知覚していなさい。自分の心の弱さからくじけそうになるときは、あなたの良い行いを喜ばれる天のお父様のことを思いなさい。

神様と議論をする必要はありません。神様は私たちと同等の方ではありません。

神様は優しい父親なのです！ 私たちは人生の暗闇の中に行く必要はありません。死ぬときにはお父様が一緒にいてくださいます。お父様を一番よく知っている人がこう言っています。『私を見た者は、父を見たのです。』 さらに確かめる必要があるでしょうか。優しく赦してくださるキリストこそがお父様の反映です。キリストはこう言われています。「お父様はみずから、あなたを愛されます！」

父よ、汝の子らの声を聞きたまえ

我らは謙虚に汝の足元にひれ伏し

放蕩者は罪を告白す

汝に懇願す、我らを聞きたまえ

—— トーマス・B・ボラック

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

讃美歌 366

祈り お父様。あなたご自身のお姿を私たちに示すために、イエス様を私たちに送ってくださいありがとうございます。

イエス様の御名において。アーメン。

ジム・マッギガン 1977年

御茶の水キリストの教会

今日の力

4月21日(火)

主　で　す　！

聖書朗読　　ヨハネ　21：1～14

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。
マタイ　11：28

ある早朝のことでした。太陽が地平線を金色に輝かせ、空や水面はオレンジ、赤、紫に染まっていました。

小舟に乗った男たちは、疲れ切って意気消沈していました。一晩中漁をしたのに、何も捕れなかったからです。そのとき、岸から呼ぶ声が聞こえました。岸边に立つ一人の男が漁師たちに希望をもたらしたのです。もう一度試しても努力は無駄になるかもしれません。しかし、漁師たちは再び網を水の中に入れてみると、魚の重さで網がひっぱられるほどの魚が捕れました。漁師たちは興奮しました。ヨハネは「主です!」と叫びました。

そして、その通りなのです。私たちが疲れたり落ち込んだりするときや、努力が実らないように思えるときには、私たちも岸边に目をやり、そこから呼ぶ声を聞き、希望をもたらしてくれる方の姿を求めなければなりません。その方はいつも一人でおられます。歴史をずっと通してみても、主のような方はほかにはいらっしゃいません。主の声は確信に満ちています。主は知っていて見えるのです。主の道は完遂されます。主は私たちの日々の必要を満たしてくださいます。

主は、私たちが一番の暗闇にいるときに来られます。身体が疲れ切り、たましいが打ち碎かれるとき、主は約束と報酬と休息をくださいます。なかでも一番すばらしいのは、主が私たちをなぐさめてくださるということです。この方がいったい誰なのかと尋ねる必要はありません。ヨハネが言っているように、私たちにはわかっています。「このかたこそ主です!」。

讃美歌　　238

祈　　り　　主よ。私たちは、イエス様がくださる希望、なぐさめ、そして喜びに、言葉では表現できないほどの感謝をいたします。イエス様のことを私たちがけっして無視することのないように助けてください。

イエス様の御名のもとに。アーメン。

ビリー・シルビー　　1997年

4月22日(水)

イエス様のことを考えなさい

聖書朗読　使徒　3：11～26

そういうわけですから、あなたがたの罪をぬぐい去っていただくために、悔い改めて、神に立ち返りなさい。
使徒　3：19

宮の門のところで、人々が騒いでいます。生まれつき足のきかない男が、歩いたり はねたりしながら、神を賛美しているのを見て、群衆が驚いているのです。男の足を治したのは、何の変哲もない二人の男、ペテロとヨハネでした。群衆の注目を受けると、ペテロは即座に、その奇跡はイエス様の癒しの力によって起こされたものだ主張し、群衆の注目をイエス様へと向け直しました。

ペテロが私たちの救い主イエス様を、どのように生き生きとした描写をもって群衆に伝えたか考えてみてください。イエス様は神様によって栄光を与えられながらも、しもべとなりました。イエス様はいのちの御子でありながら、死へと向かわれました。イエス様は聖なる正しき方ですが、人々はイエス様を殺すことを選びました。イエス様はキリストですが、神様によって受難を約束されていました。イエス様は預言者であり、神様がアブラハムになさった約束がこの方によって果たされたのでした。

はるか昔のその日、ペテロの話を聞く人々がそうであったように、私たちはイエス様に注目しなければなりません。イエス様は今でも、聖なる正しき方、いのちの御子、神様に聖別された方、癒される方、耳を傾けるべき預言者、そして、しもべでもあります。それも、私たちの注意をご自分に向け直すことによって私たちの道を正し、祝福を与えてくださるしもべなのです。

*神様は、私たちのすべての質問にたった一つの方法で答えてくださいます。
たった一つの方法とは、すなわち、ご自分の御子を私たちに示すことによつてです。*

ニー

讃美歌　　226

祈　　り　　恵み深き神様。私たちが、希望といのちの源であるあなたの御子イエス様に注目を向けられるように助けてください。
イエス様の御名において。アーメン。

R・ウェイン・エステス　　1986年

4月23日(木)

人に従うよりも神に従う

聖書朗読 使徒 5:25～32

ペテロをはじめ使徒たちは答えて言った。「人に従うより、神に従うべきです。」

使徒 5:29

私たちは一人ひとり「人生で誰に最も忠誠をつくすべきか？ 最高の権威とはだれか？」と問うてみる必要があります。神様の子どもの一一人ひとりが、正しい権威に対して心から従順すべきです。私たちは「上に立つ権威（政府）に従うべきことをローマ書13章で、両親に従うべきことをエペソの章で」教えられています。人生では様々なことと関係を持ちますが、信仰者は適切に法定の権威に従います。

しかし、私たちの最高の忠誠は神様お一人にささげられます。

弟子たちは、キリストの名のもとに教えるはならない、という議会からの命令を破ったために責められました。通常なら、弟子たちはこの議会の命令に従わなければならなかったのですが、その命令が神様と衝突するとき、弟子たちがどちらに忠誠をつくすかは明らかでした。たとえ自分たちの命を危険にさらすことになっても、弟子たちはキリスト・イエス様を通じての救いを宣言し続けました。これらの弟子たちはもう死んでいますが、その教えは永遠に生き続けるでしょう。

聖歌 295

祈り 親愛なる神様。忙しい日々の生活のなか、私たちがはっきりと自分の果たすべきことを見ることができるようになすけてください。私たちが権威を正しく尊重しながらも、最高の忠誠はあなたお一人に置くことができますように。イエス様の御名において祈ります。アーメン。

バッセル・バレット・バクスター 1966年

4月24日(金)

信仰による祈り

聖書朗読 使徒 9:19～35

主とその御力を尋ね求めよ。絶えず御顔を慕い求めよ。 I 歴代誌 16:11

ルダに住むアイネヤは、8年もの間、中風で床についていました。ですから、キリストの祈りがこの人を癒した瞬間の喜びがどんなものであったか、想像してごらん下さい！ 死の影の中に暮らしている人が癒される時、それは神様への感謝をささげる時となります。

外科医として、私はイエス様やペテロのように癒すことはできません。しかし、神様は病人を癒す力をお持ちです。ですから、信じる祈りによって神様の強大な力を頼みましょう。ヤコブは『信仰による祈りは、病む人を回復させます』と述べています。祈りが答えられたというすばらしい話を聞いて、ある人が尋ねました。「そのときの気持ちをどのように表現できますか」。その答えは、「表現することはできません。説明する必要もありません。私が主のことばを唱えて、主が私を受け入れてくださったのです」。

ある友人は「祈れば良くなり、祈らなければ悪くなることが分かった」と言っています。その人は、精神的な生活について語っていましたが、しかし私たちが神様の言葉を信じれば、その祈りはまた私たちの肉体的な健康にも良い影響を与えます。「主よ、私は信じます。私の不信心を助けてください」。

夕方、日が沈むと、
病む人が。ああ主よと、その周りに横たわる。
ああ、何という苦痛をかかえ！
ああ、何という喜びを信じつつ！

讃美歌 308

祈り お父様。病気の人たちが健康を回復できるように助けてください。病気の人たちと私たちとを。試練をとおしてあなたに近づけてください。

イエス様の御名において。アーメン。

ヘンリー・ファーラー

1958年

4月25日(土)

神様の仕事をするペテロ

聖書朗読 使徒 9:32~43

ういうわけですから、賢くない人のようにではなく、賢い人のように歩んでいるかどうか、よくよく注意し、機会を十分に生かして用いなさい。

エペソ 5:15~16

たった四つの言葉がペテロの仕事の導入となりました。そしてペテロが行った仕事は、たった五つの言葉によって説明されています。すべてはペテロとアイネヤから始まりました。

先導となった四つの言葉とは、「And there he found 彼はそこで、出会った」(使徒9:33)です。もし、聖書の中にわくわくするようなことばがあるとしたら、それはこの‘and’という言葉です。ちょっとその理由を考えてみましょう。それは、このことばによって物事がつながられているからです。神様は、単発で切れ切れに仕事をなさることはありません。すべての仕事にはつながりがあります。また、その仕事は常に動いています。全ての仕事に生命があり、成長しているのです。ペテロは男に出会いました。ペテロは頼まれて訪問したわけではありません。ペテロはあらゆる機会を見逃さないように、目をしっかり開きながら歩いていたのです。

この気の毒な人アイネヤは、中風で八年間、床についていました。そんな慢性化した病気を治すには時間がかかります！ しかし、ペテロはそれを治癒することができる5つの言葉を知っていました。それは、「Jesus Christ maketh thee whole (イエス・キリストがあなたをいやしてくださるのです)」。これがペテロの方法でした。この奇跡によって多くの人が主を信じるようになりました。

今日、私は自問します。私の目が開かれて良き行いをするようになることができるかどうか。イエス・キリストについてほかの人に語っているかどうか。もしこれら二つのことを私が一緒に行っていれば、世界のために素晴らしい一日をつくることができます。あなたはどうか。

聖歌 311

祈り 主よ。私が開いている扉を見つけて、イエス様のメッセージに従ってその扉の中に歩んで行くことができるように助けてください。

イエス様の御名において。アーメン。

ジム・ビル・マッキンテール 1982年

4月26日(日)

神様は人を正す

聖書朗読 ローマ 3:21~26

神よ。私にきよい心を造り、ゆるがない霊を私のうちに新しくしてください。

詩編 51:10

私の息子のお気に入りのおもちゃは、電池で動くレーシングカーです。しかしながら、おもちゃの車はかなりのスピードを出すので、コーナーを曲がり切れなかったり、コースからジャンプしてはみ出したりします。私は、息子が忍耐強く何度も何度もはみ出した車をレース場へ戻すのを見ていました。これらのひっくり返った車は自分の力では元のコースへ戻すことはできません。

使徒の働き3章23節では、『その預言者に聞き従わない者はだれでも、民の中から滅ぼし絶やされる。』と宣言されています。神様の御手のみが、強さと慈しみをもって私たちを正すことができるのです。私たちは一人では、神の目において、自分を正当化することはできません。私たちにできるたった一つの方法は、キリスト・イエスの救いの恵みによって正しい者とされることだけです。

自分を正すための鍵は、イエス・キリストへ従順な信仰を持つことです。おもちゃの車とは違い、人は自分のみじめな境遇を認識することによって、そして主の招きに応じることによって、救済を得ることができます。神様は、まず自分から正しくなりたいと願うまでは、人を正してはくさいません。

讃美歌 341

祈り 親愛なるお父様。あなたが、私をあなたの視野に正しく入れて、私の人生を導き続けてくださることを祈ります。

イエス様の御名において。アーメン。

ケネス・シュコット 1976年